

2022年度
学修成果・学修時間・学修行動に
関するアンケート
結果報告

目次

1. 学修成果・学修時間・学修行動に関するアンケートについて	・・・	P. 3
2. アンケート実施結果（総評と集計結果）	・・・	P. 6
(1) 経済学部経済学科	・・・	P. 6
(2) 経済学部経営学科／経営学部	・・・	P.11
(3) 法学部	・・・	P.16
(4) 国際学部	・・・	P.21

1. 2022年度学修成果・学修時間・学修行動に関するアンケートについて

- (1) 実施期間：2023年2月15日（水）～3月31日（金）
- (2) 実施対象：全学生（1～4年生）※学年は2022年度
 全学年を対象に毎年度定期的実施することで、各学年の学修成果・学修時間・学修活動を把握・可視化できるようにする（在学期間中に毎年度＝計4回以上実施する）。特に4年生については、課程全体を通じた成長実感・満足度等について測定する「卒業時アンケート」として実施した。
- (3) 実施方法：WEBアンケート（Microsoft Teams）／記名式で実施
- (4) 回答者数・回答率

	経済学部		経営学部	法学部	国際学部	合計
	経済学科	経営学科	経営学科	法律学科	国際学科	
1年生	159	-	151	183	86	579
2年生	29	-	21	21	13	84
3年生	15	-	29	12	15	71
4年生	206	2	176	249	140	773
合計	409	2	377	465	254	1,507
2023/3/1 在籍者数	926	18	896	1,081	796	3,717
回答率	44.2%	11.1%	42.1%	43.0%	31.9%	40.5%

うち2022年度卒業生の回答者数・回答率

	経済学部		経営学部	法学部	国際学部	合計
	経済学科	経営学科	経営学科	法律学科	国際学科	
卒業生 回答者数	206	2	176	249	140	773
2022年度 卒業生数	222	5	191	272	152	842
回答率	92.8%	40.0%	92.1%	91.5%	92.1%	91.8%

(5) アンケート設問項目

No	質問項目	選択肢
1	学籍番号・氏名	記述式
2	今年度の授業期間中の平均的な「一週間あたりの学修時間」について、以下のそれぞれの活動にかけている時間を選択肢から選んでください。 1. 授業時間(対面授業や遠隔授業の受講時間) 2. 授業の予習、復習(宿題や課題を行う時間を含む) 3. 資格取得のためなどの勉強(Sコース・資格講座の受講時間含む)	①週0～1時間未満 ②週1～6時間未満 ③週6～11時間未満 ④週11～16時間未満 ⑤週16～21時間未満 ⑥週21～31時間未満 ⑦週31時間以上
3	この1年間、授業で使われているテキスト以外の書籍(シラバスや授業で紹介された参考書、それ以外の専門書・新書・小説含む)を何冊読みましたか。	①10冊以上 ②5～9冊 ③1～4冊 ④1冊も読んでいない
4	自身が所属する学部の「学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)＝“卒業にあたって身に付ける能力・資質”を知っていますか。	①知っている ②少し知っている ③知らない
5	以下の各項目について、大学入学後にどの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。 【学部毎に設定】	

<p>経済学部 経済学科</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 経済学基礎、ミクロ経済学Ⅰ、マクロ経済学Ⅰ等で学ぶ経済学の基本的な知識(経済活動の仕組みや市場の機能等) ② 経済理論(ミクロ経済学Ⅱ、マクロ経済学Ⅱ、ゲーム理論等)に関する専門知識 ③ 経済政策(財政学、金融論、経済政策論、社会政策等)に関する専門知識 ④ 国際経済(国際経済学、世界経済論、世界の国や地域の経済事情等)に関する専門知識 ⑤ 地域経済・日本経済(地域経済、都市経済、日本経済論等)に関する専門知識 ⑥ 経済動向や経済諸指標(GDP、金利、為替レート等)の連動を読み解く力(実学としての経済学) ⑦ 経済統計等のデータを収集・整理し読み取る力 ⑧ 自分の知識や考えを文章で論理的に書く力(レポートや卒業論文等) ⑨ 外国語を読み・書き・聞き・話す力(※留学生は日本語の読み・書き・聞き・話す力) ⑩ 自分の考えを分かりやすく伝える力・プレゼンテーション力(学生研究発表大会やゼミでの発表等) ⑪ 異なる文化や考えを持つ多様な人々を理解し尊重する姿勢 ⑫ 他の人々と協働し、社会の一員として行動する能力と責任感 	
<p>経営学部 経営学科</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 経営学基礎で学ぶ経営学の基礎・基本の知識 ② 会計学基礎で学ぶ会計学の基礎・基本の知識 ③ 経営学(経営管理、経営戦略、経営組織等)に関する専門知識 ④ 商学(マーケティング、製品開発等)に関する専門知識 ⑤ 会計学(簿記、財務会計、管理会計等)に関する専門知識 ⑥ 経営に関する事象を分析し、課題を発見できる力 ⑦ 経営における課題を解決できる力 ⑧ 自ら先頭に立って行動し、グループをまとめる力 ⑨ 自分が持つ知識を使って、新しいもの・価値をつくりだす力 ⑩ データを収集・整理し読み取る力 ⑪ 自分の知識や考えを文章で論理的に書く力(卒業論文、レポート等) ⑫ 外国語を読み・書き・聞き・話す力(※留学生は日本語の読み・書き・聞き・話す力) ⑬ 自分の考えを分かりやすく伝える力・プレゼンテーション力(学生研究発表大会、ゼミ内発表等) ⑭ 異なる文化や考えを持つ多様な人々を理解し尊重する姿勢 ⑮ 周りの人と協力・協働しながら物事を進める力 	<ol style="list-style-type: none"> ①身に付いたと思う ②やや身に付いたと思う ③どちらともいえない ④あまり身に付いていないと思う ⑤身に付いていないと思う
<p>法学部</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 法の考え方・しくみ等、法学に関する基礎的知識 ② 公法系(憲法・行政法等)に関する専門知識 ③ 民事法系(民法・民事訴訟法等)に関する専門知識 ④ 刑事法系(刑法・刑事訴訟法等)に関する専門知識 ⑤ 企業法系(商法・会社法等)に関する専門知識 ⑥ 政治学に関する専門知識 ⑦ 事象・事例から法的問題を発見する力 ⑧ 法的問題を分析し、その解決方法を考える力 ⑨ 法律専門職・公務・ビジネスなど、将来の進路につながる知識・技能 ⑩ 地域や社会に貢献する意識 ⑪ データを収集・整理し読み取る力 ⑫ 自分の知識や考えを文章で論理的に書く力 ⑬ 外国語を読み・書き・聞き・話す力(※留学生は日本語の読み・書き・聞き・話す力) ⑭ 自分の考えを分かりやすく伝える力・プレゼンテーション力 ⑮ 異なる文化や考えを持つ多様な人々を理解し尊重する姿勢 	

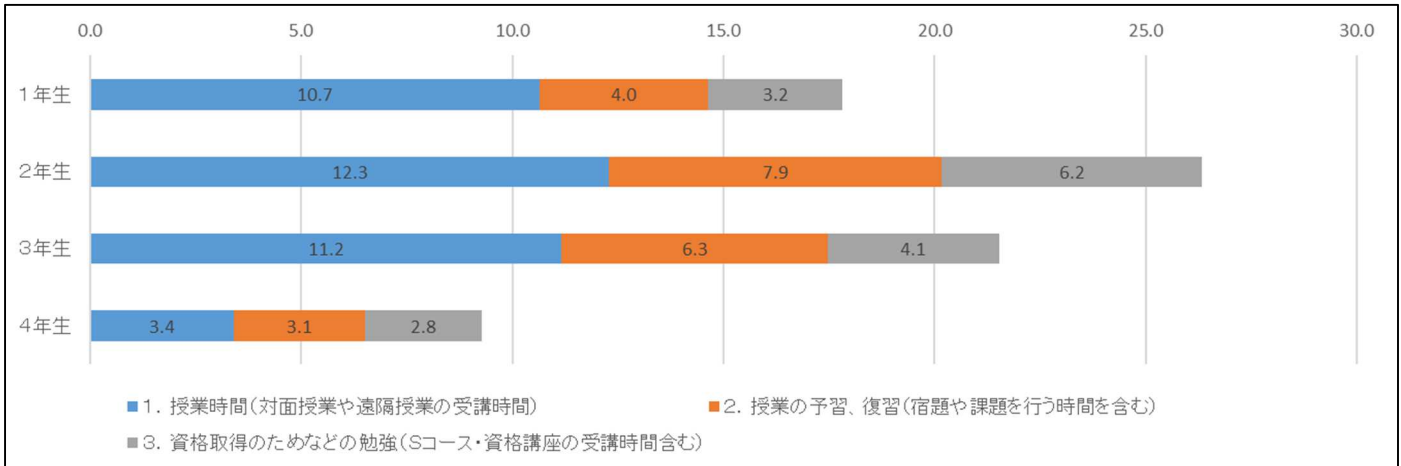
	国際学部	<ul style="list-style-type: none"> ① 日本や世界で起きている諸問題に関する理解と関心 ② 法政治・文化(国際法、国際政治、国際文化等)に関する専門知識 ③ 経済・経営(日本経済および世界経済、国際ビジネス等)に関する専門知識 ④ 歴史・社会(日本史や世界史、多文化共生社会論等)に関する専門知識 ⑤ コミュニケーション・情報(コミュニケーション論、情報セキュリティ等)に関する専門知識 ⑥ 英語運用能力(英語で読む・書く・聞く・話す力)※必修英語を履修している学生のみ回答 ⑦ 日本語運用能力(日本語で読む・書く・聞く・話す力)※留学生のみ回答 ⑧ データを収集・整理し読み取る力 ⑨ 自分の知識や考えを文章で論理的に書く力 ⑩ 自分の考えを分かりやすく伝える力・プレゼンテーション力 ⑪ 出身地域や言語、性別、年代などから自分と異なる考え方や視点(異文化)に対する理解および多文化となる現代社会についての理解 ⑫ 異なる価値観や文化的背景をもつ他者と協働しながら主体的に判断し、行動する力 	
6	入学してからこれまでの自身の学修成果について、満足していますか。	<ul style="list-style-type: none"> ①満足している ②ある程度満足している ③あまり満足していない ④満足していない 	
7	入学してからこれまでに自身が最も成長したと思うことは何ですか。自由に記入してください。	自由記述	

4. アンケート結果（総評と集計結果）

（1）経済学部経済学科

Q1. 今年度の授業期間中の平均的な「一週間あたりの時間の使い方」について、以下のそれぞれの活動にかけている時間を選択肢から選んでください。

①～⑥には各時間帯の中間値、⑦には31を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。

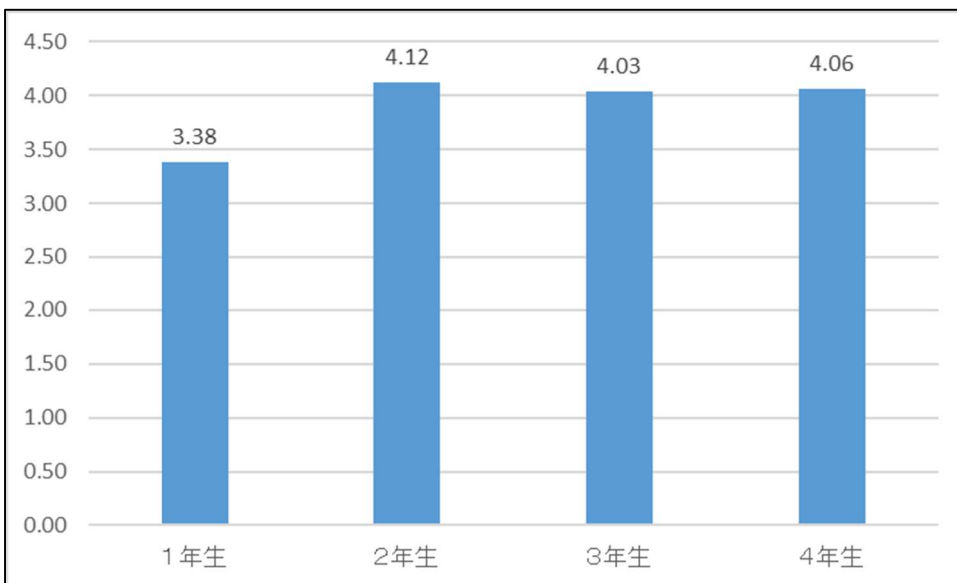


● 授業、予習・復習、資格取得のための学習を合わせた学修時間の合計は、1年生で平均17.8時間となった。

● 4学年では2年生の学習時間が最も長い。特に自習時間については、4学部で最も長くなった。

Q2. この1年間、授業で使われているテキスト以外の書籍（シラバスや授業で紹介された参考書、それ以外の専門書・新書・小説含む）を何冊読みましたか。

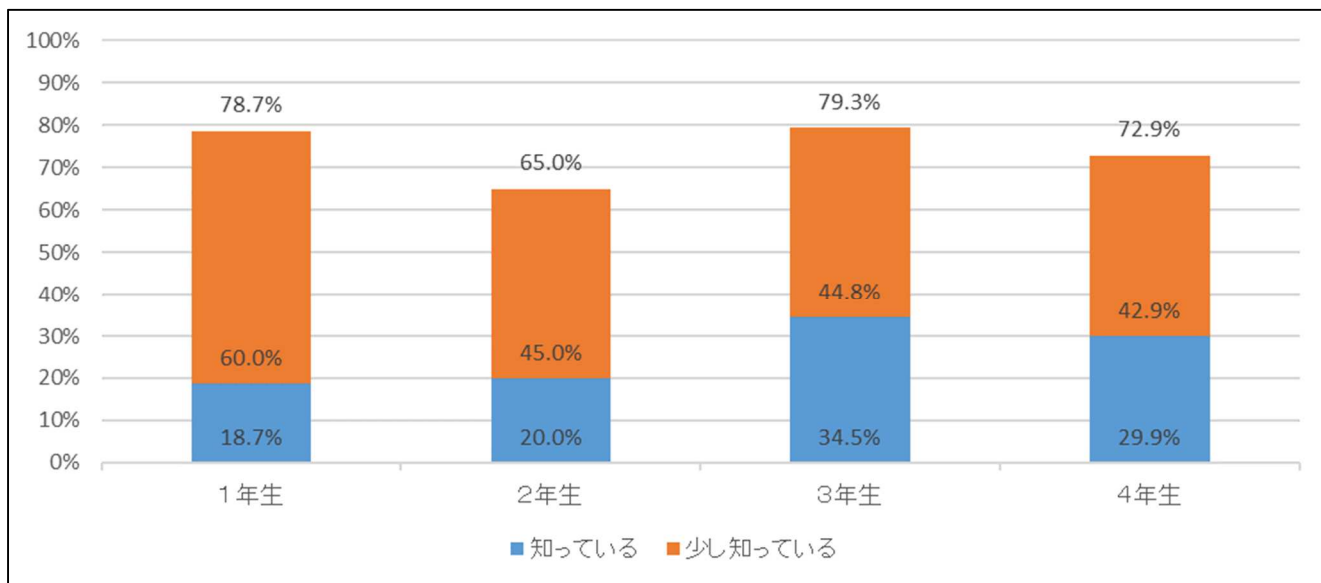
①には10、②③には中間値、④には0を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。



● 読書については、1年生で約3冊、2年生以上で約4冊となっている。中でも2年生の平均読書冊数は4学部で最も多い。

Q3. 自身が所属する学部の「学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー) = “卒業にあたって身に付ける能力・資質”を知っていますか。

「①知っている」「②少し知っている」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

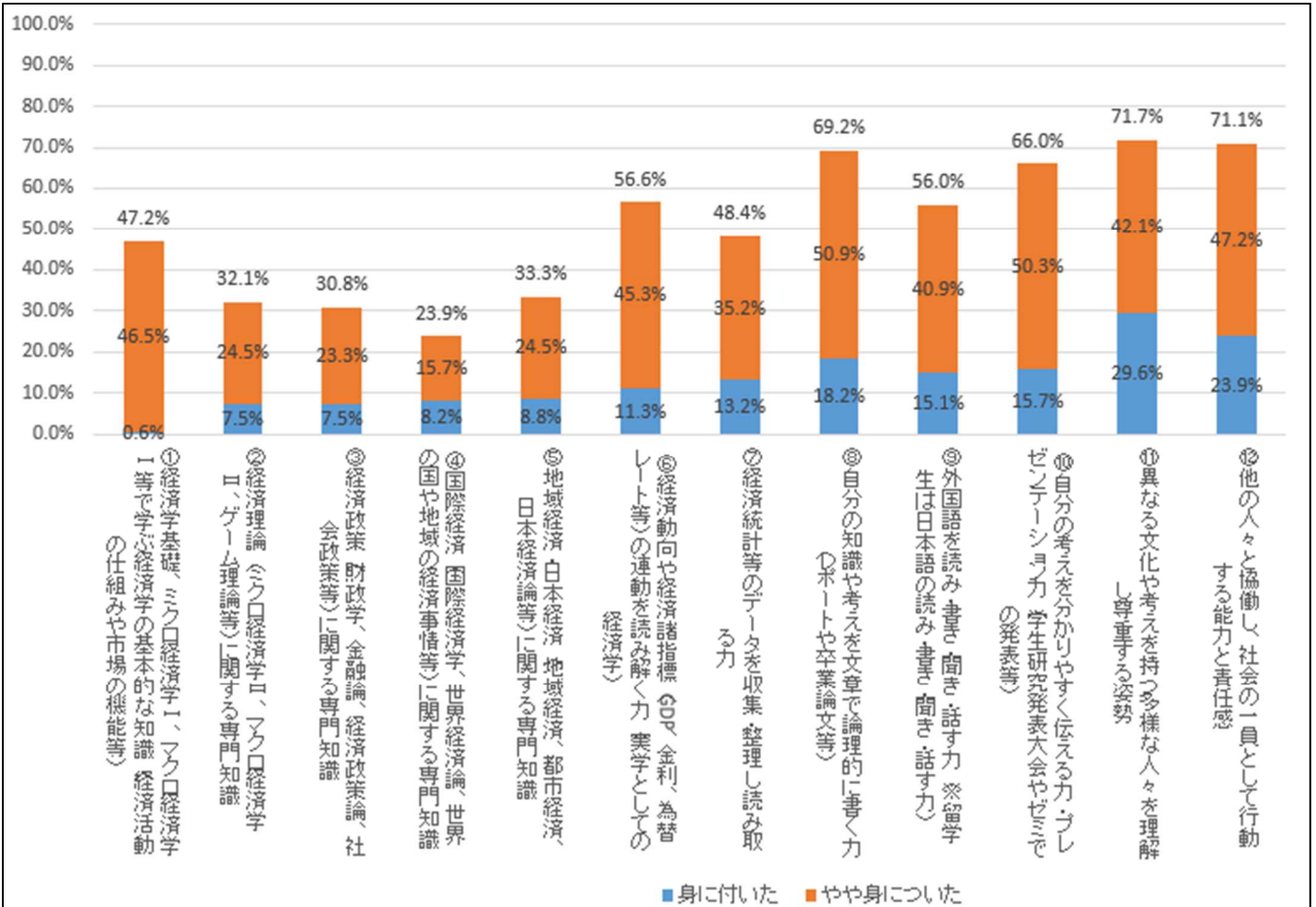


- 所属学部学科の DP を知っていると回答した者の割合は、3年生が最も高く、回答者の79.3%であった。
- 4年生で DP を知っていると回答した者の割合は72.9%となった。

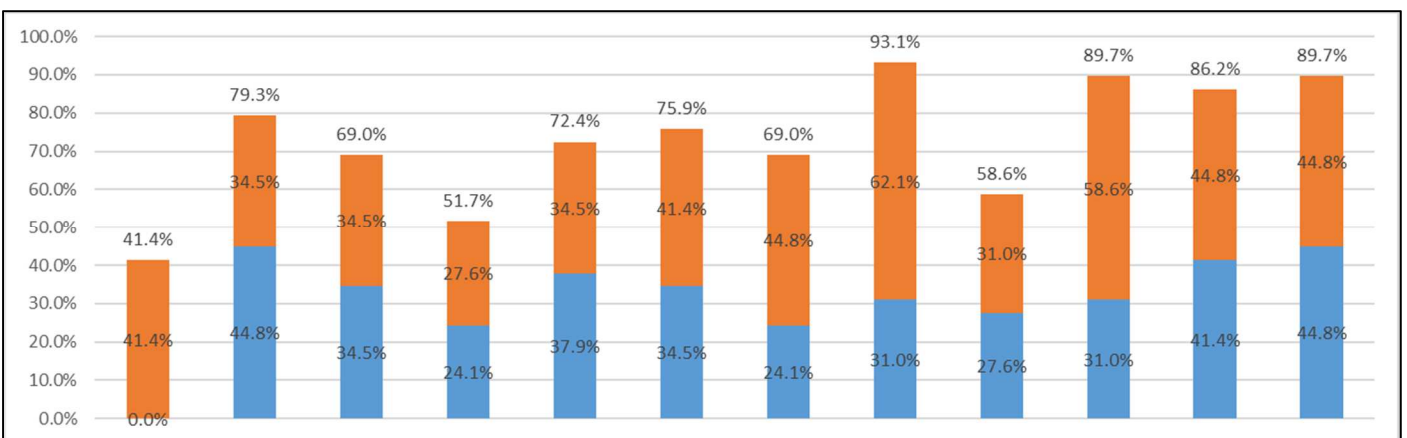
Q4. 以下の各項目について、大学入学後にどの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。

各項目について「①身に付いた」「②やや身に付いた」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

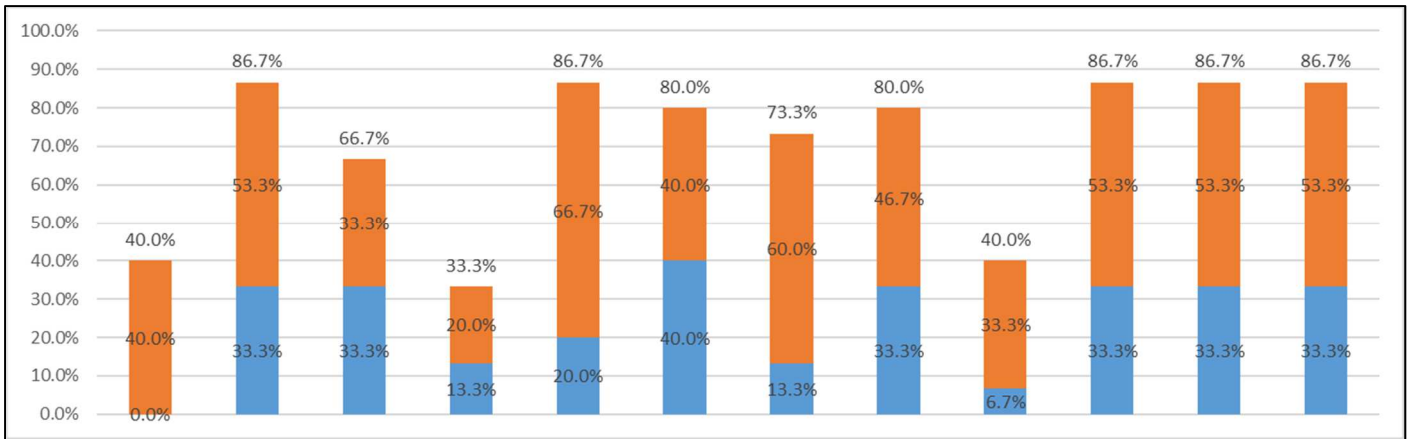
1年生



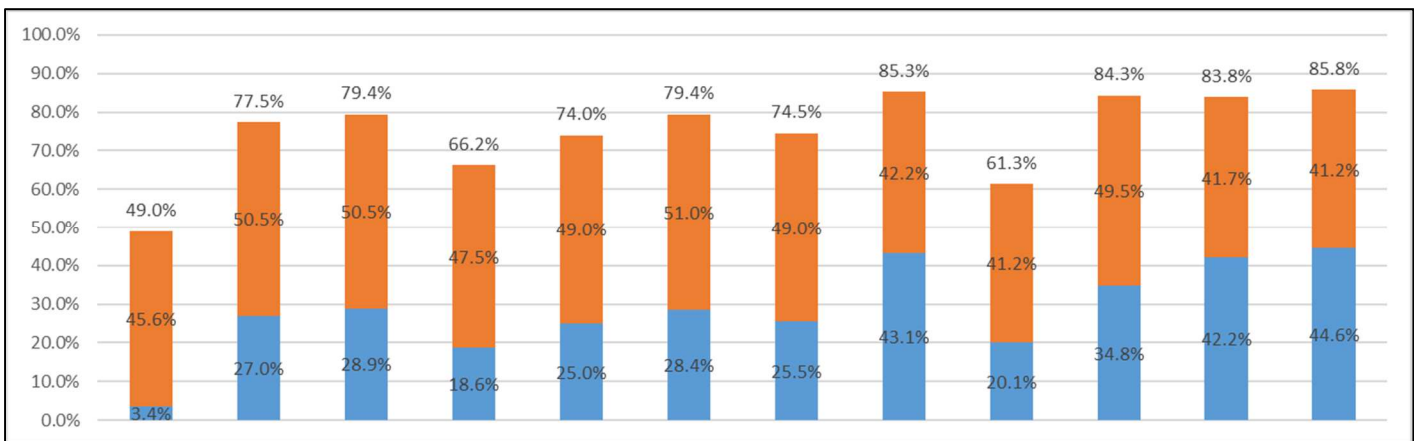
2年生



3 年生



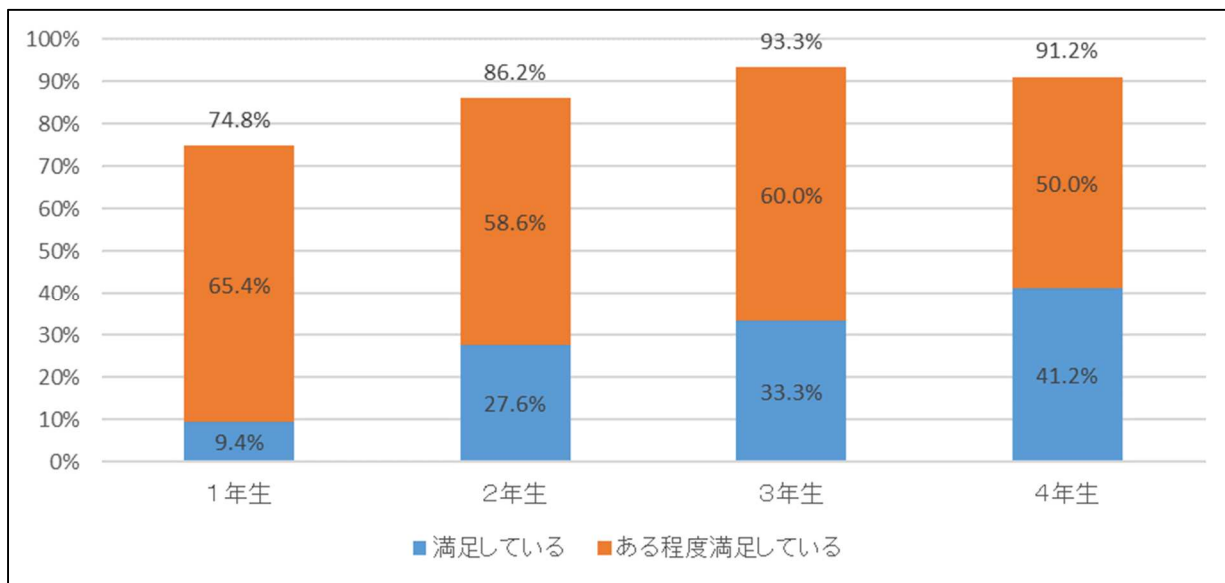
4 年生



- いずれの学年においても、⑧自分の知識や考えを文章で論理的に書く力（レポートや卒業論文等）、⑩自分の考えを分かりやすく伝える力・プレゼンテーション力（学生研究発表大会やゼミでの発表等）、⑪異なる文化や考えを持つ多様な人々を理解し尊重する姿勢、⑫他の人々と協働し、社会の一員として行動する能力と責任感の4項目が比較的高い数値となっている。
- 1年生における①経済学基礎、ミクロ経済学Ⅰ、マクロ経済学Ⅰ等で学ぶ経済学の基本的な知識（経済活動の仕組みや市場の機能等）が身についたと回答した学生は47.2%となった。

Q5. 入学してからこれまでの自身の学修成果について、満足していますか。

「①満足している」「②ある程度満足している」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

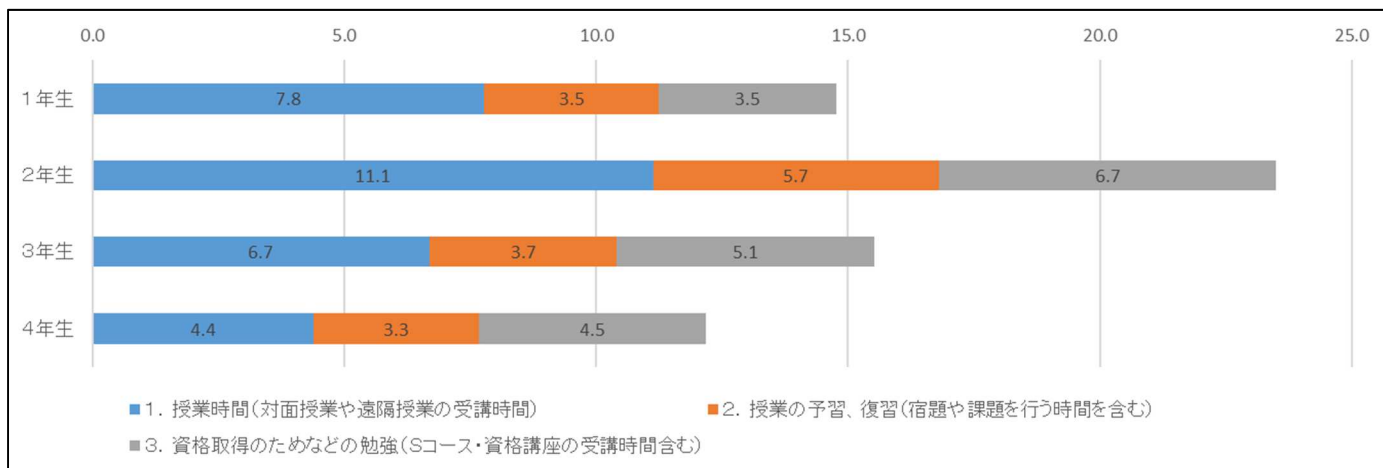


●自身の学修成果に満足している学生は、1年生で約75%、2年生で85%を超え、4年生では91.2%となった。

(2) 経営学部／経済学部経営学科

Q1. 今年度の授業期間中の平均的な「一週間あたりの時間の使い方」について、以下のそれぞれの活動にかけている時間を選択肢から選んでください。

①～⑥には各時間帯の中間値、⑦には31を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。

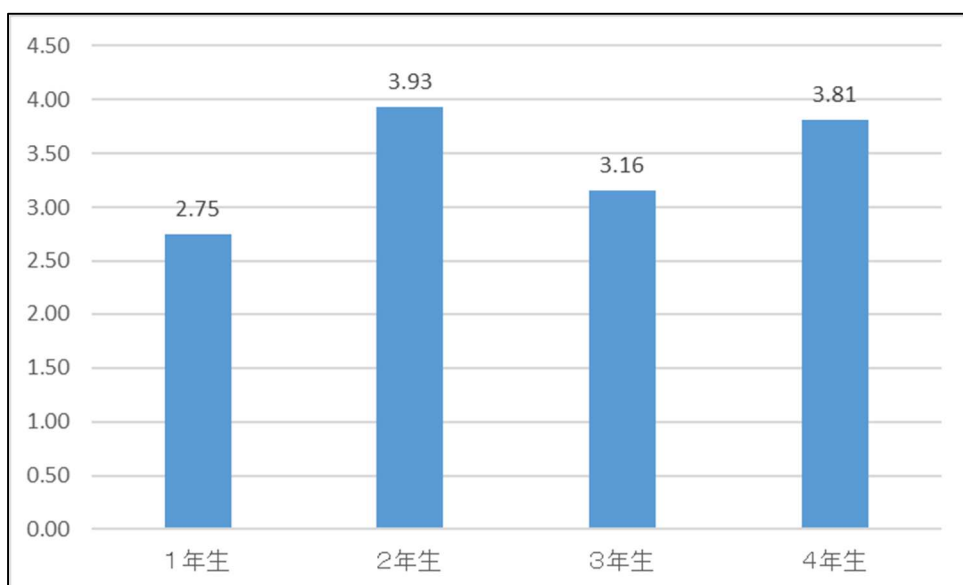


●授業、予習・復習、資格取得のための学習を合わせた学修時間の合計は、1年生で平均14.8時間となった。

●4年生の学修時間は平均12.2時間となり、4学部で最も長くなっている。

Q2. この1年間、授業で使われているテキスト以外の書籍(シラバスや授業で紹介された参考書、それ以外の専門書・新書・小説含む)を何冊読みましたか。

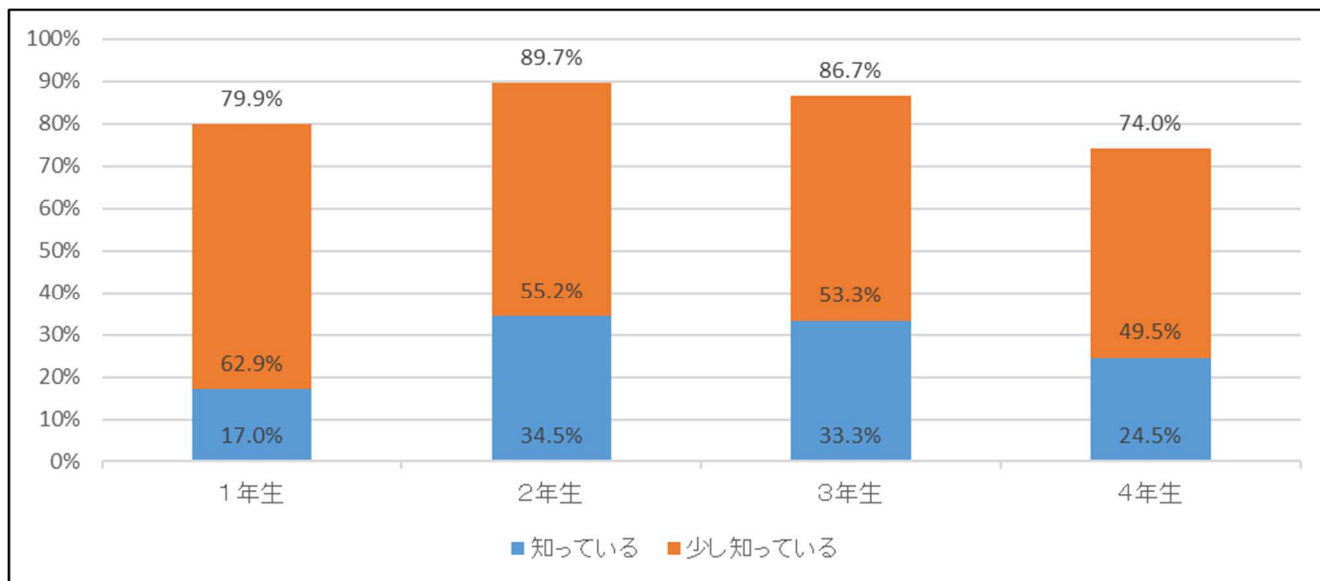
①には10、②③には中間値、④には0を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。



●読書については、1・3年生で約3冊、2・4年生で約4冊となった。

Q3. 自身が所属する学部の「学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー) = “卒業にあたって身に付ける能力・資質”を知っていますか。

「①知っている」「②少し知っている」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

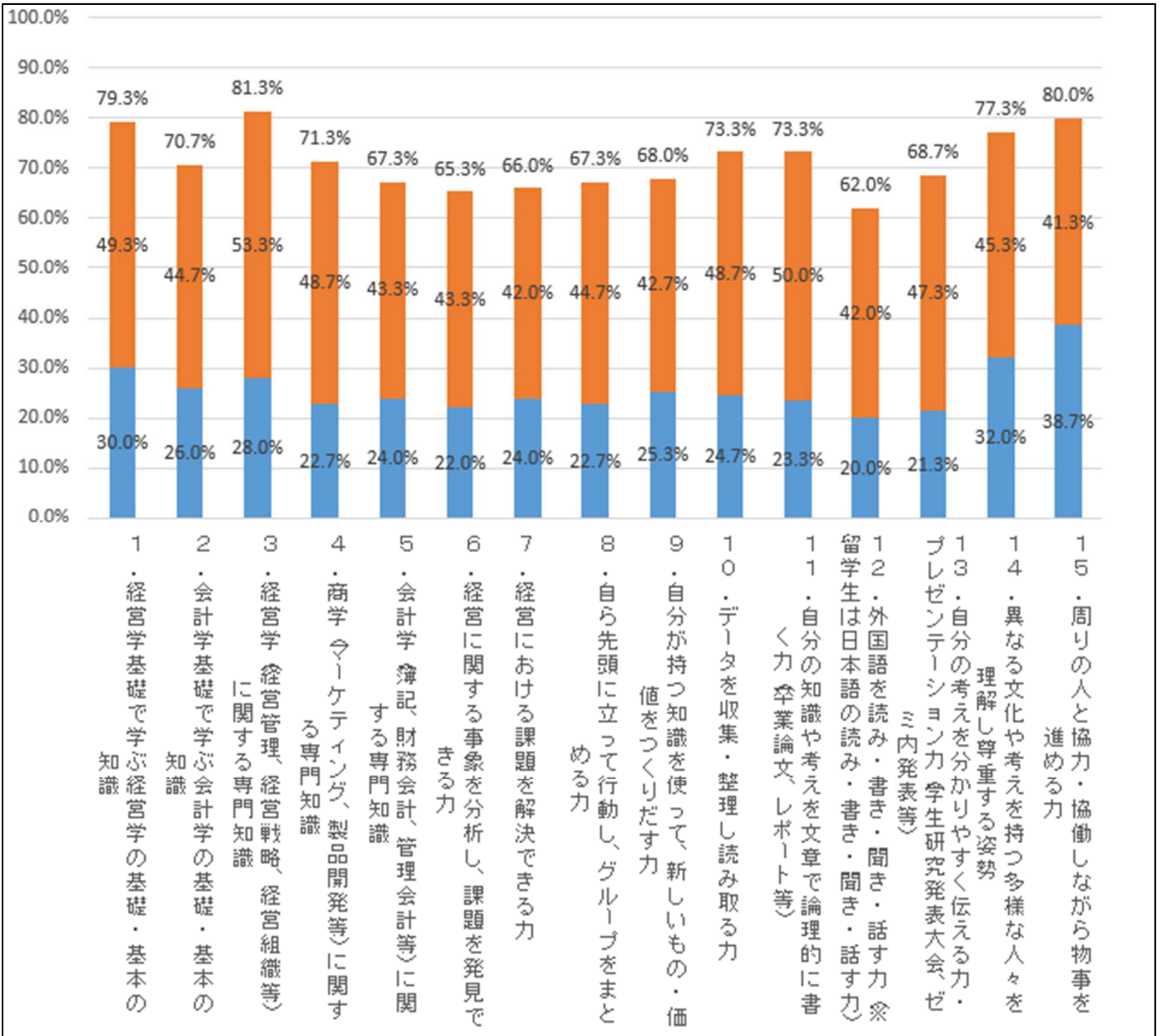


- 所属学部学科の DP を知っていると回答した者の割合は、2年生が最も高く、回答者の 89.7%であった。
- 4年生で DP を知っていると回答した者の割合は 74.0%となった。

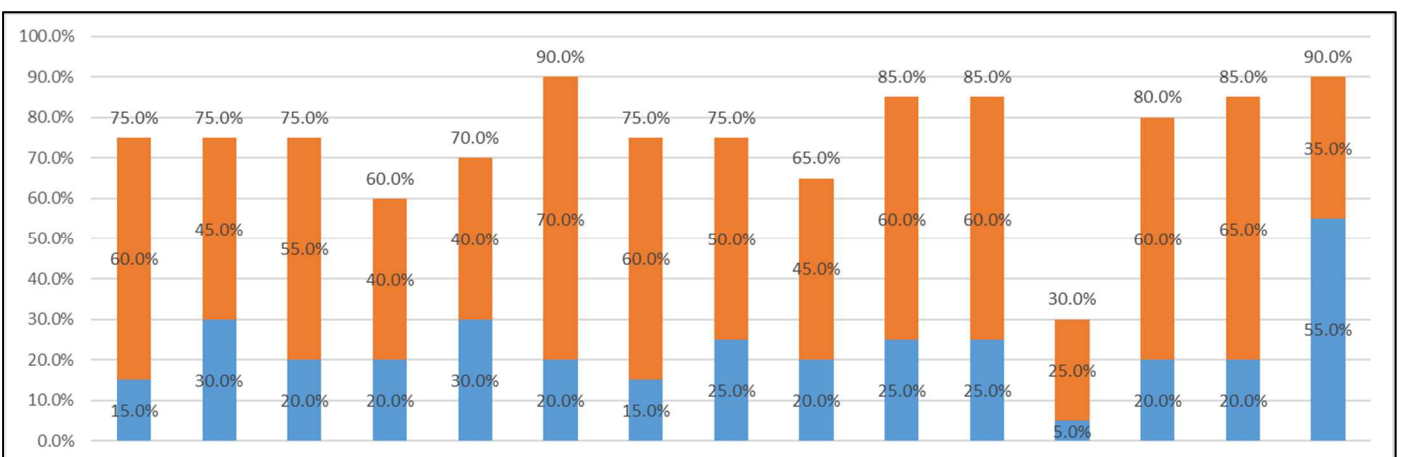
Q4. 以下の各項目について、大学入学後にどの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。

各項目について「①身に付いた」「②やや身に付いた」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

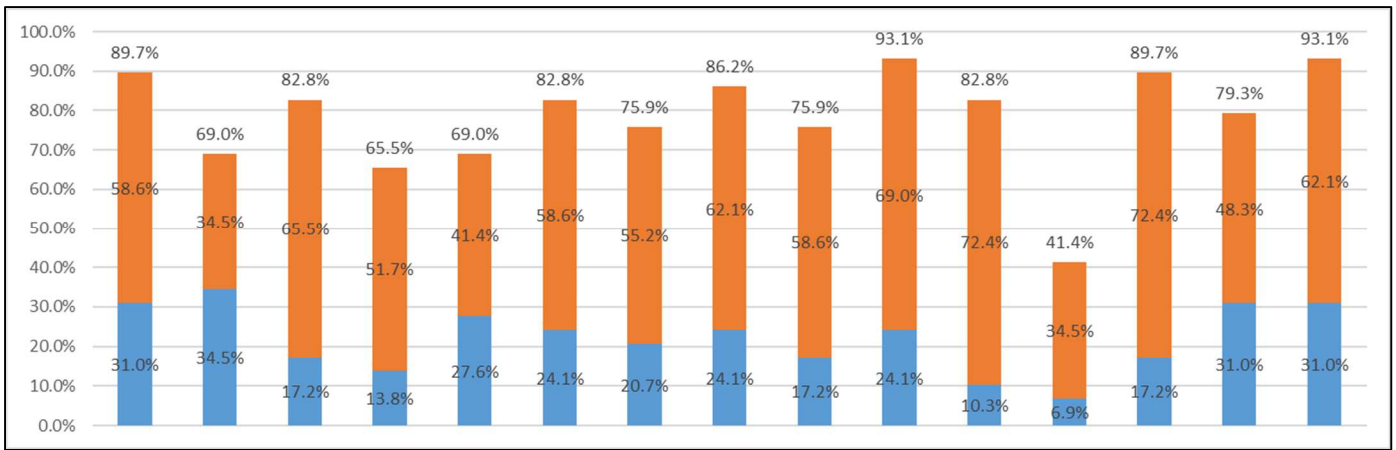
1年生



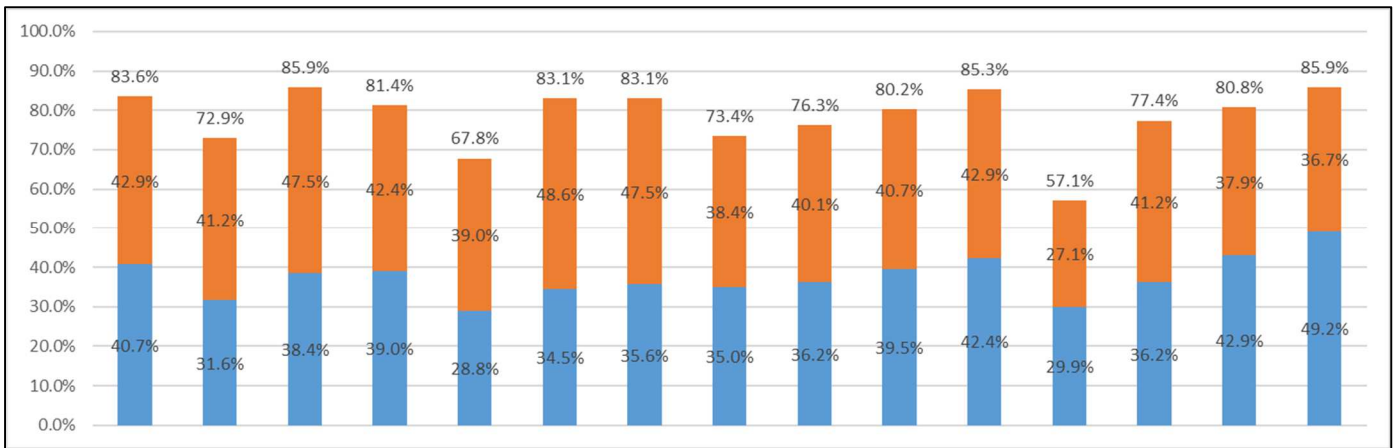
2年生



3 年生



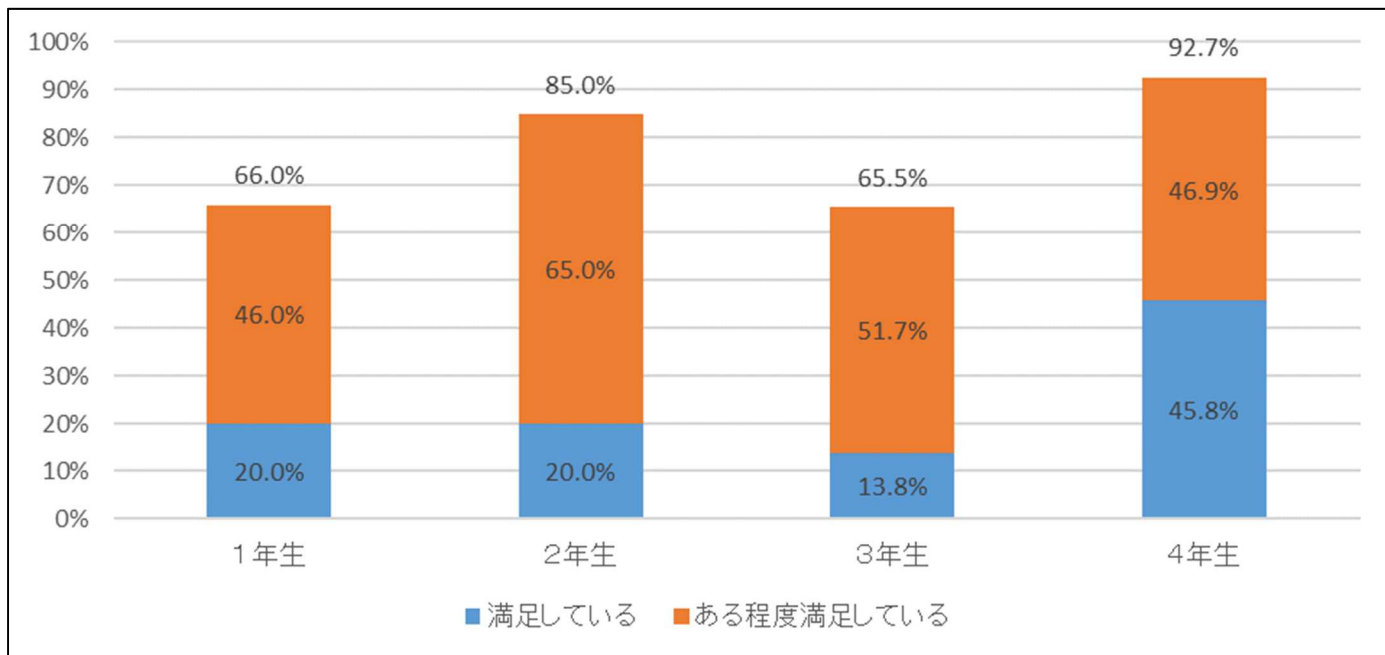
4 年生



- 学年によって高い項目には違いがあるが、いずれの学年においても、「⑮周りの人と協力・協働しながら物事を進める力」が比較的高い数値となっている。
- 1年生における「①経営学基礎で学ぶ経営学の基礎・基本の知識」が身についたと回答した学生は79.3%となった。専門分野の基礎知識の理解を問う項目としては4学部で最も高い。
- 4年生における「⑩自分の知識や考えを文章で論理的に書く力（卒業論文、レポート等）」が身についたと回答した学生は85.3%となった。

Q5. 入学してからこれまでの自身の学修成果について、満足していますか。

「①満足している」「②ある程度満足している」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

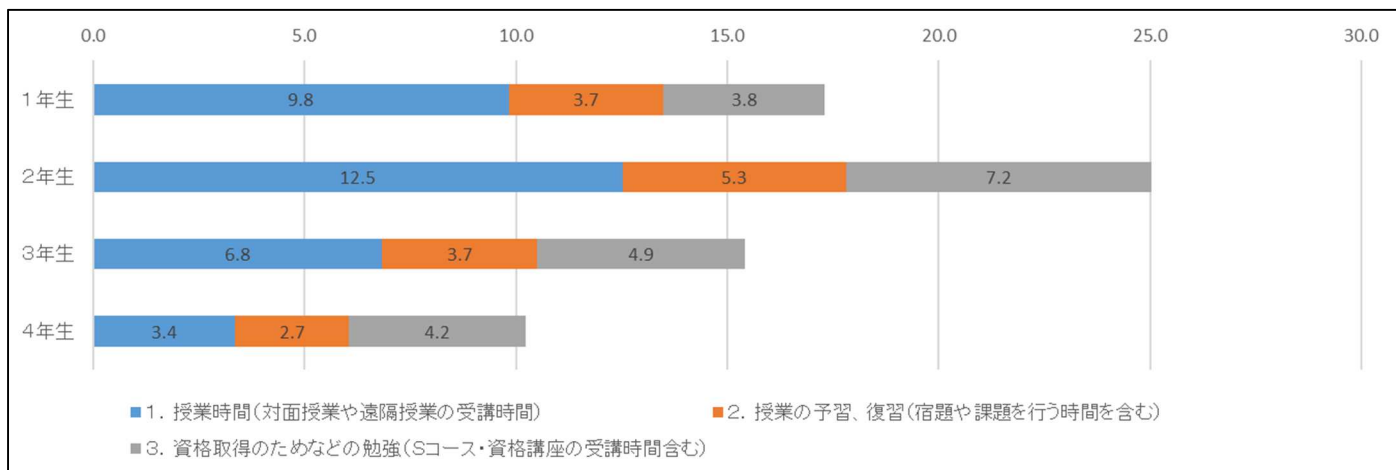


●自身の学修成果に満足している学生は、1年生で約66%、2年生で85%となり、4年生では92.7%となった。

(3) 法学部

Q1. 今年度の授業期間中の平均的な「一週間あたりの時間の使い方」について、以下のそれぞれの活動にかけている時間を選択肢から選んでください。

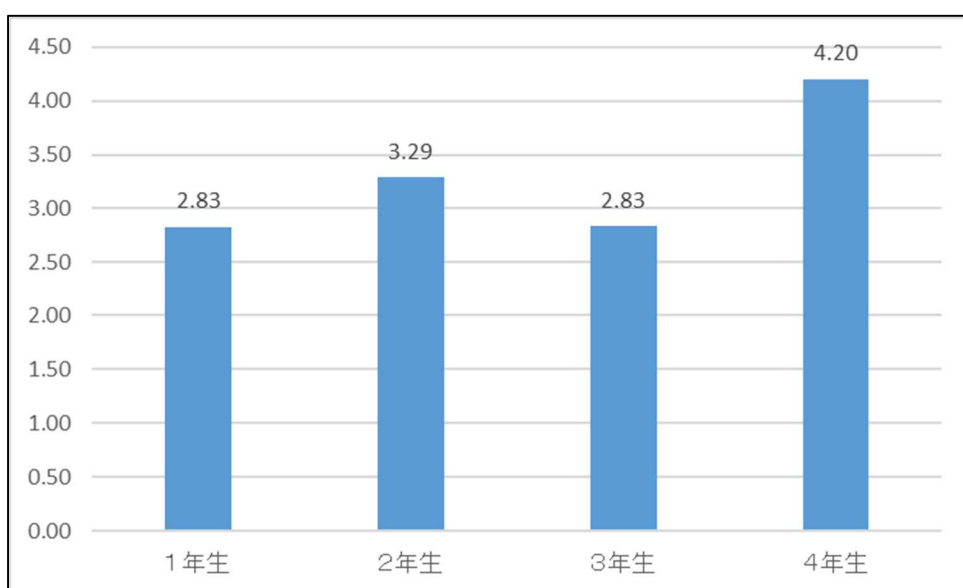
①～⑥には各時間帯の中間値、⑦には31を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。



- 授業、予習・復習、資格取得のための学習を合わせた学修時間の合計は、1年生で平均17.3時間となった。
- 2年生の学習時間が最も長く、平均25時間となっている。

Q2. この1年間、授業で使われているテキスト以外の書籍(シラバスや授業で紹介された参考書、それ以外の専門書・新書・小説含む)を何冊読みましたか。

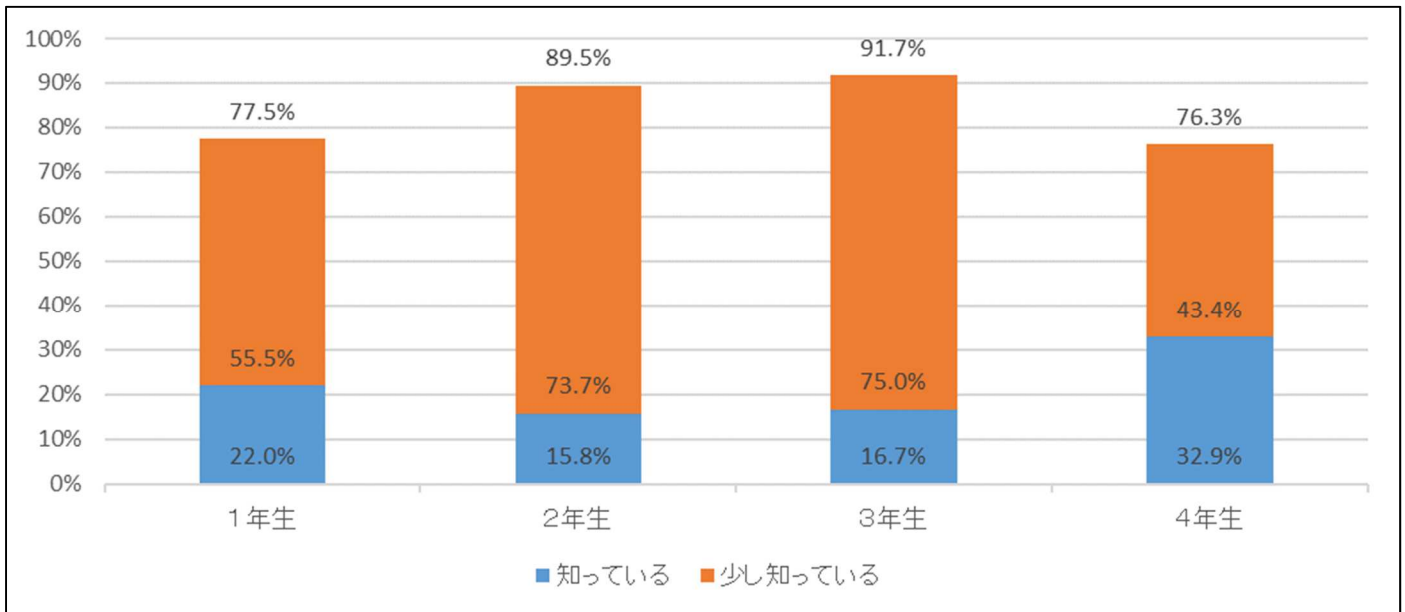
①には10、②③には中間値、④には0を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。



- 読書については、1～3年生で3冊前後、4年生で約4冊となった。

Q3. 自身が所属する学部の「学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー) = “卒業にあたって身に付ける能力・資質”を知っていますか。

「①知っている」「②少し知っている」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

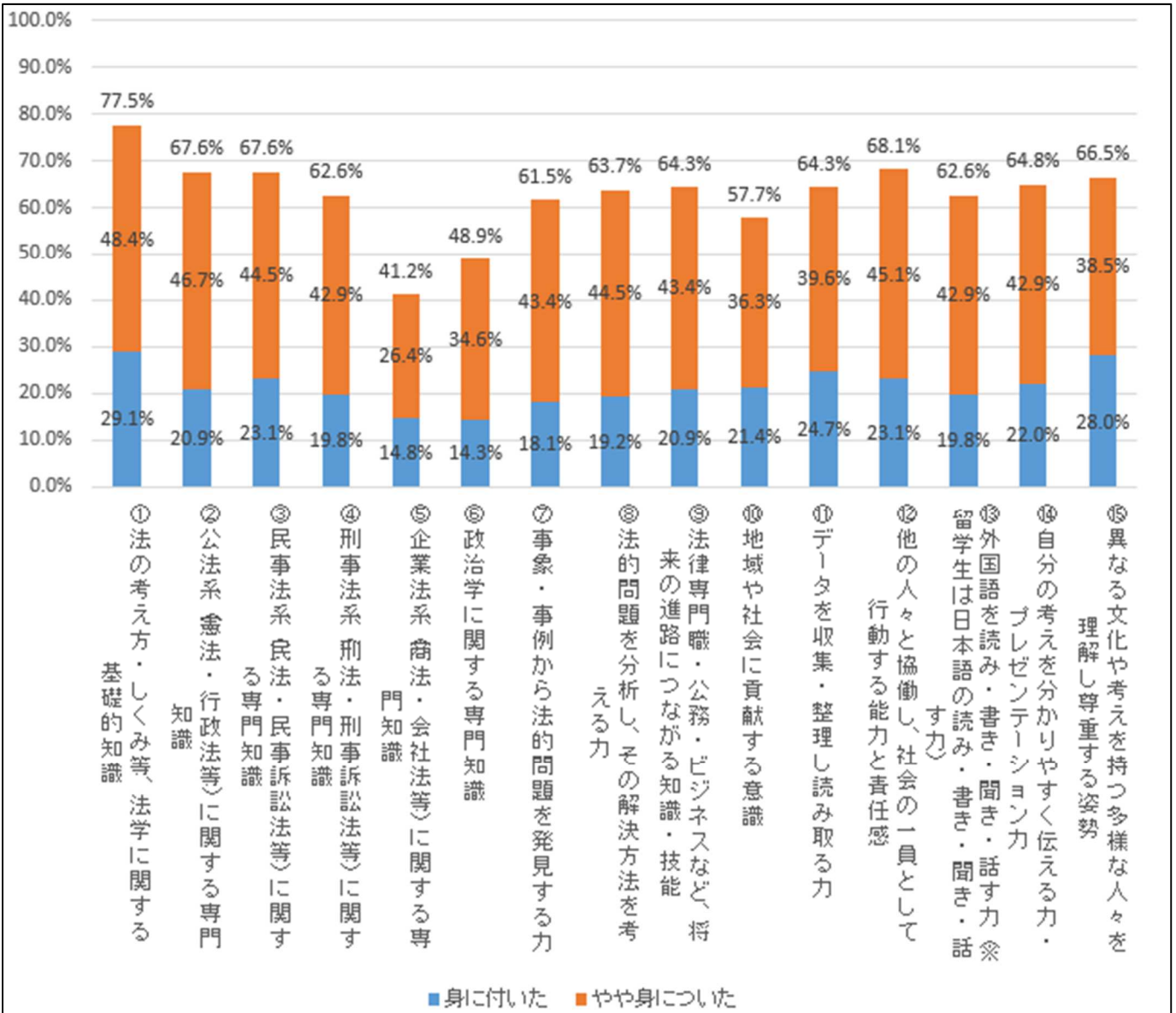


- 所属学部学科の DP を知っていると回答した者の割合は、3年生が最も高く、回答者の91.7%であった。
- 4年生で DP を知っていると回答した者の割合は76.3%となった。

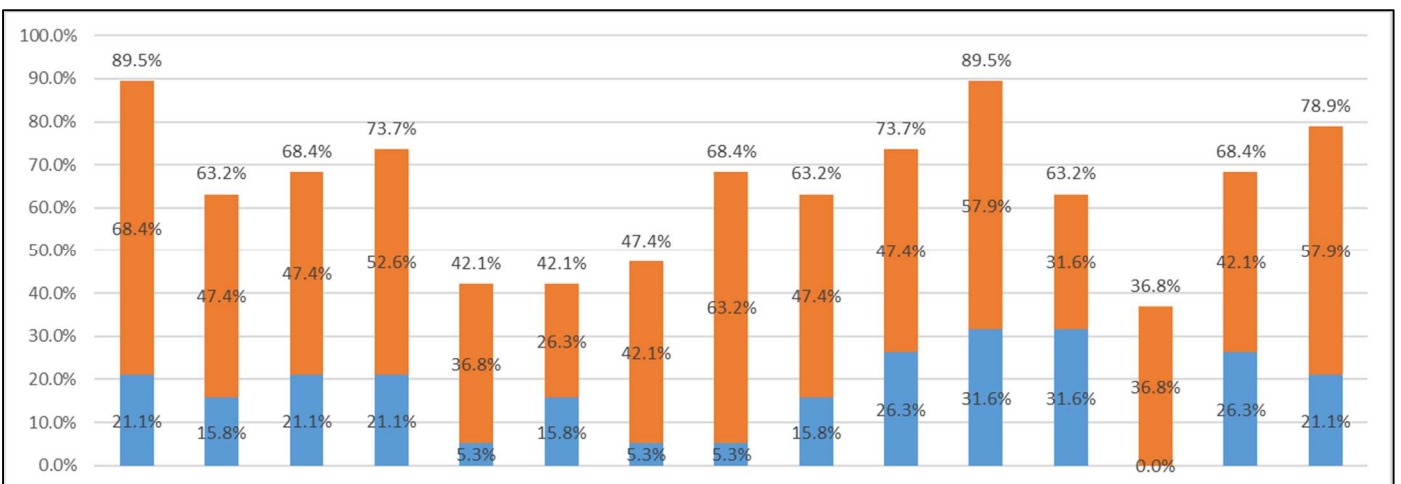
Q4. 以下の各項目について、大学入学後にどの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。

各項目について「①身に付いた」「②やや身に付いた」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

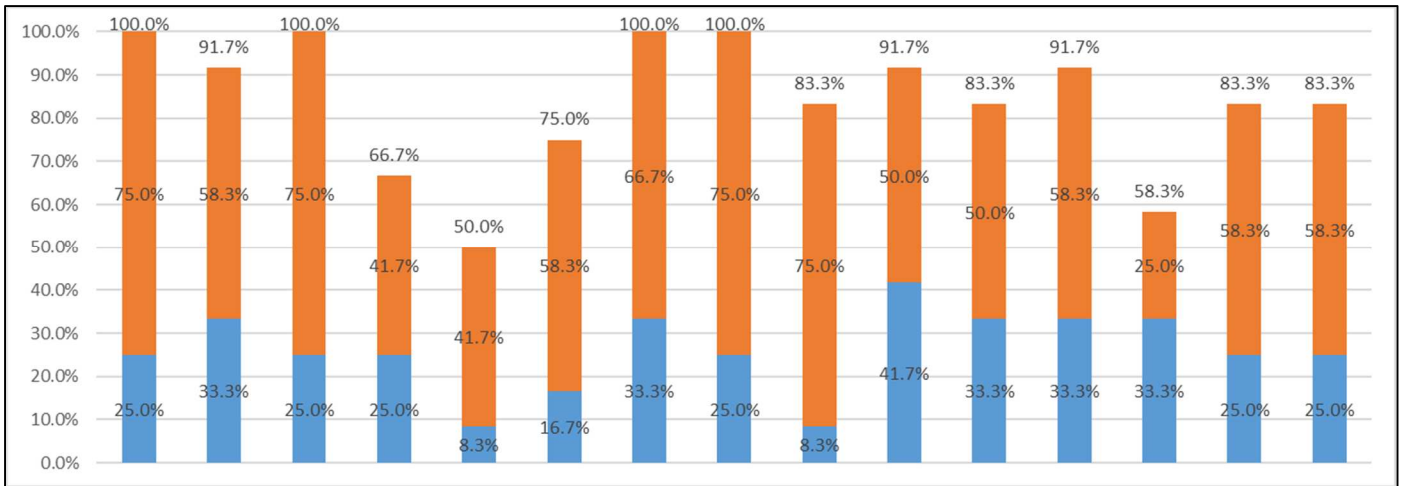
1年生



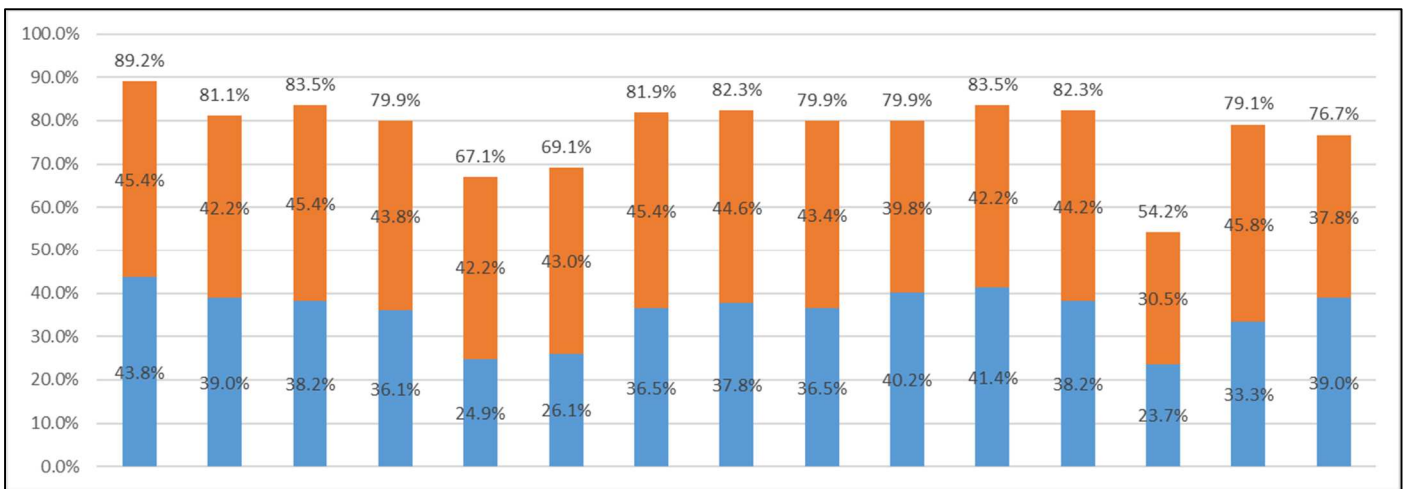
2年生



3年生



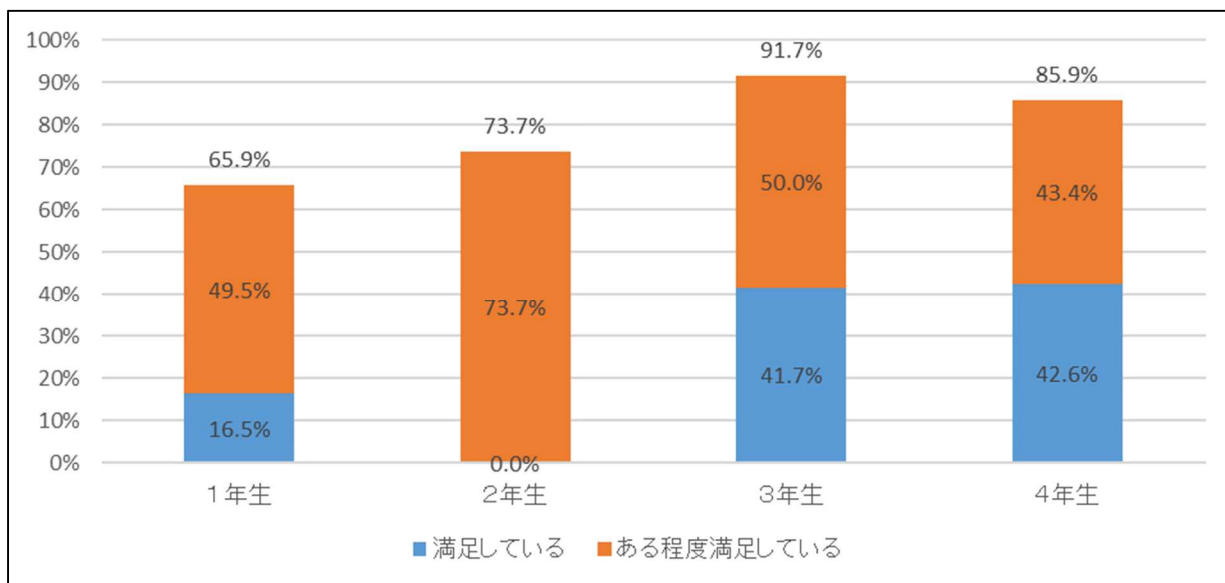
4年生



- 1年生における「①法の考え方・しくみ等、法学に関する基礎的知識」が身についたと回答した学生は77.5%と比較的高くなっている。
- 4年生における「②公法系（憲法・行政法等）に関する専門知識」「③民事法系（民法・民事訴訟法等）に関する専門知識」「④刑事法系（刑法・刑事訴訟法等）に関する専門知識」が身についたと回答した学生はいずれも約8割と高い。

Q5. 入学してからこれまでの自身の学修成果について、満足していますか。

「①満足している」「②ある程度満足している」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

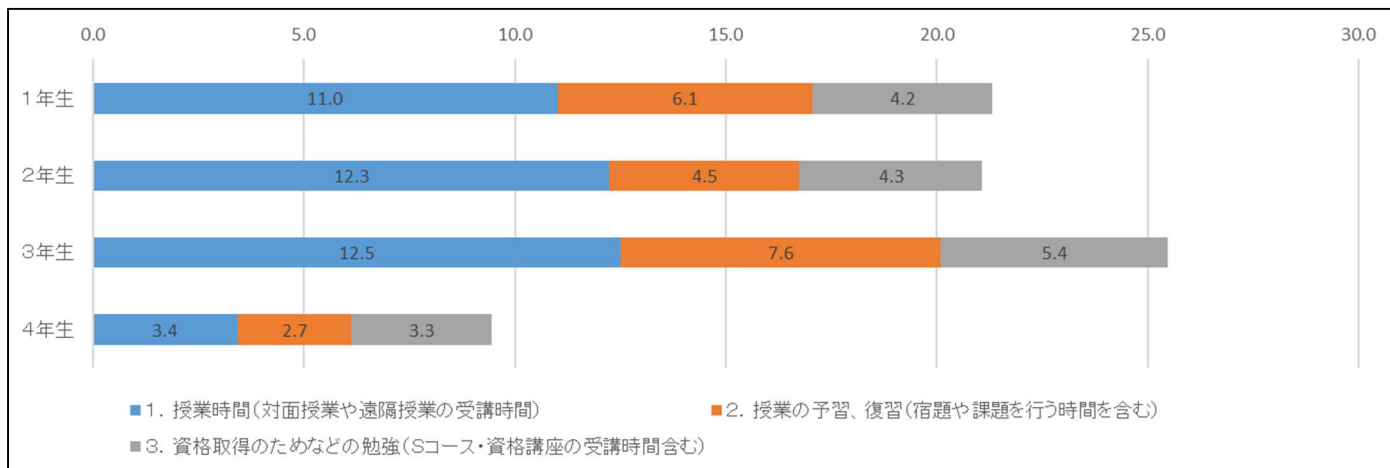


●自身の学修成果に満足している学生は、1年生で約66%、3年生で91.7%となり、4年生では85.9%となった。

(4) 国際学部

Q1. 今年度の授業期間中の平均的な「一週間あたりの時間の使い方」について、以下のそれぞれの活動にかけている時間を選択肢から選んでください。

①～⑥には各時間帯の中間値、⑦には31を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。

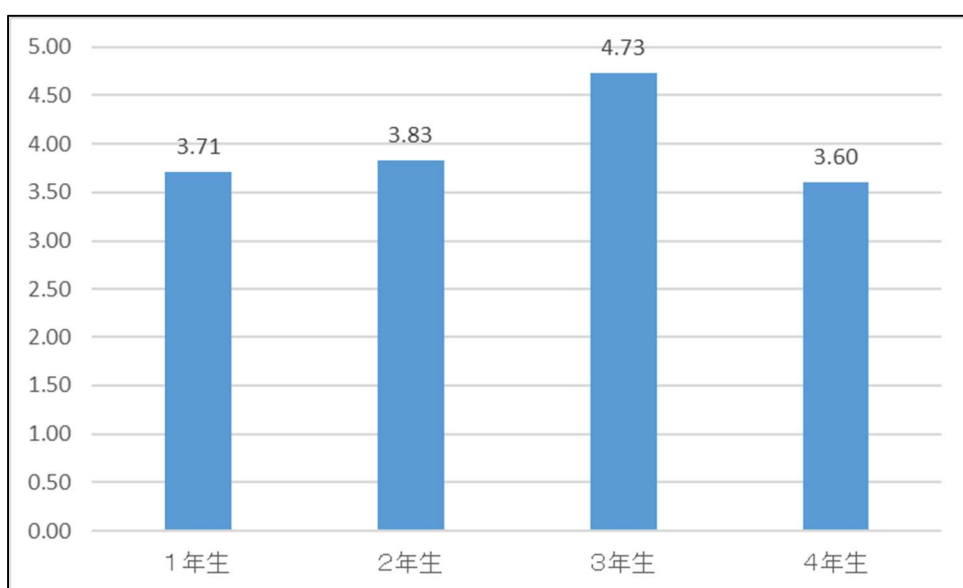


●授業、予習・復習、資格取得のための学習を合わせた学修時間の合計は、1年生で平均21.3時間となり、4学部で最も長い。

●資格取得に向けた自学習の時間は、3年生で5.4時間となり、4学部で最も長い。

Q2. この1年間、授業で使われているテキスト以外の書籍(シラバスや授業で紹介された参考書、それ以外の専門書・新書・小説含む)を何冊読みましたか。

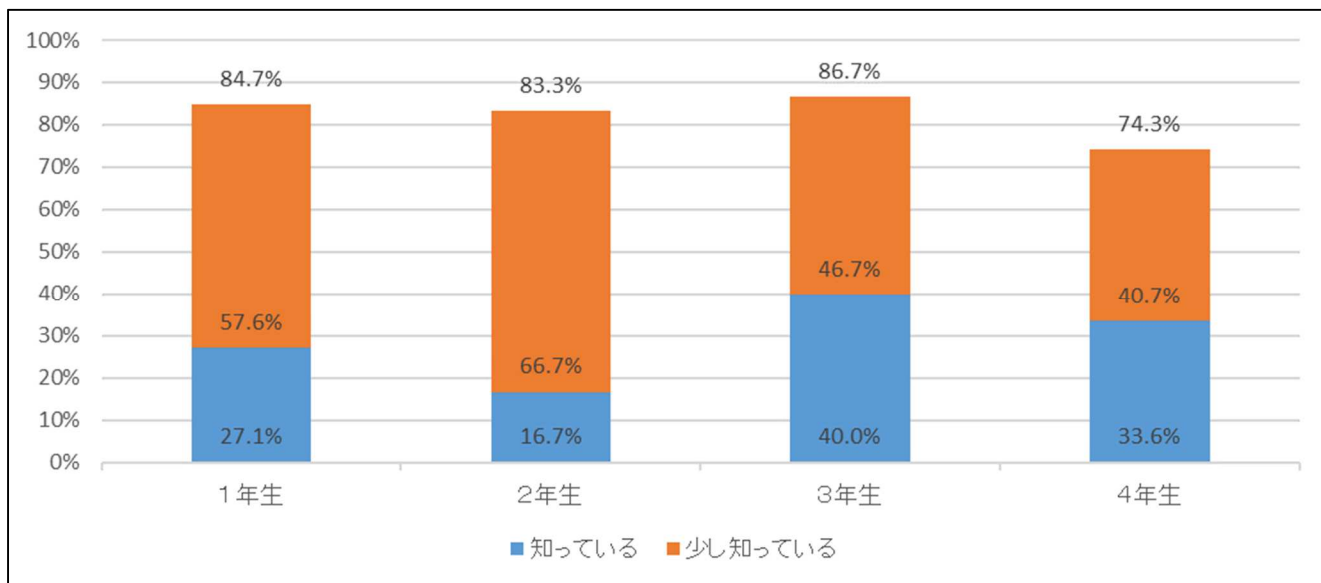
①には10、②③には中間値、④には0を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。



●読書については、1・2年生で4冊弱、3年生で5冊弱となっている。

Q3. 自身が所属する学部の「学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー) = “卒業にあたって身に付ける能力・資質”を知っていますか。

「①知っている」「②少し知っている」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

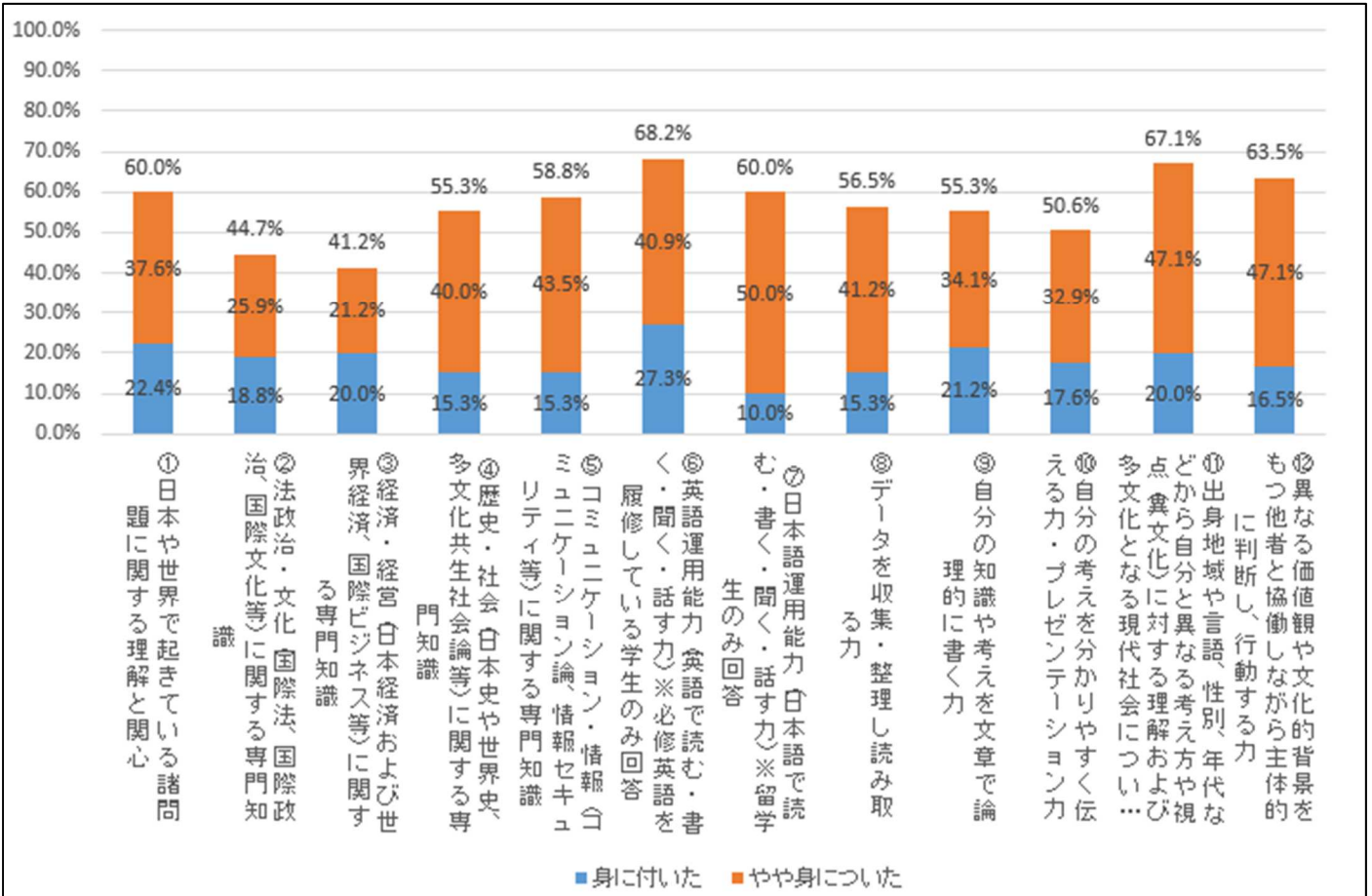


- 所属学部学科のDPを知っていると回答した者の割合は、3年生が最も高く、回答者の86.7%であった。
- 4年生でDPを知っていると回答した者の割合は74.3%となった。

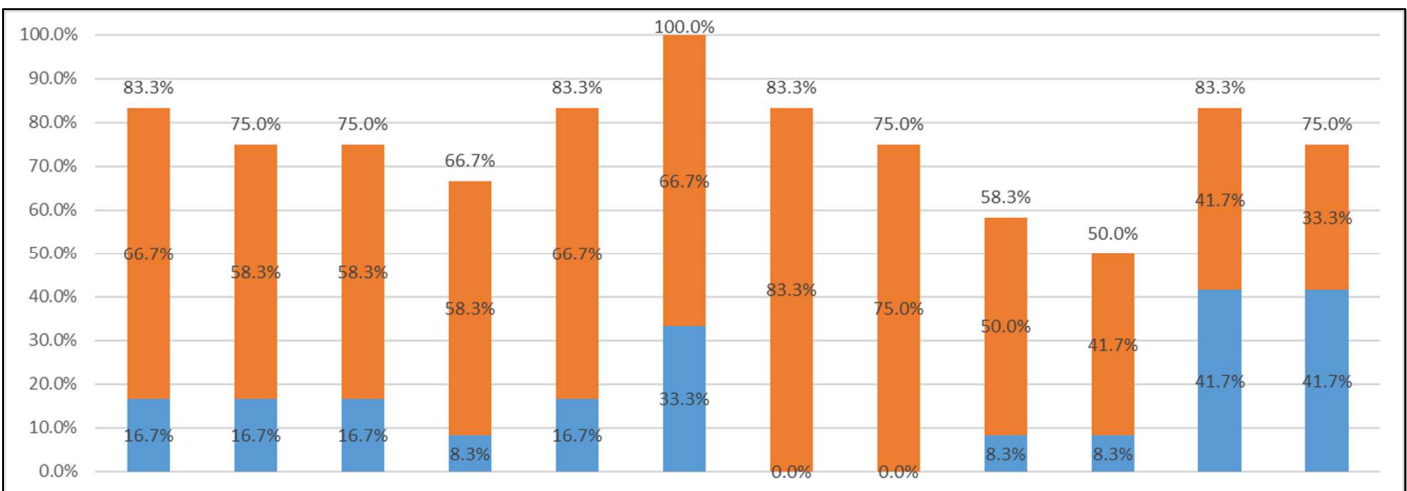
Q4. 以下の各項目について、大学入学後にどの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。

各項目について「①身に付いた」「②やや身に付いた」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

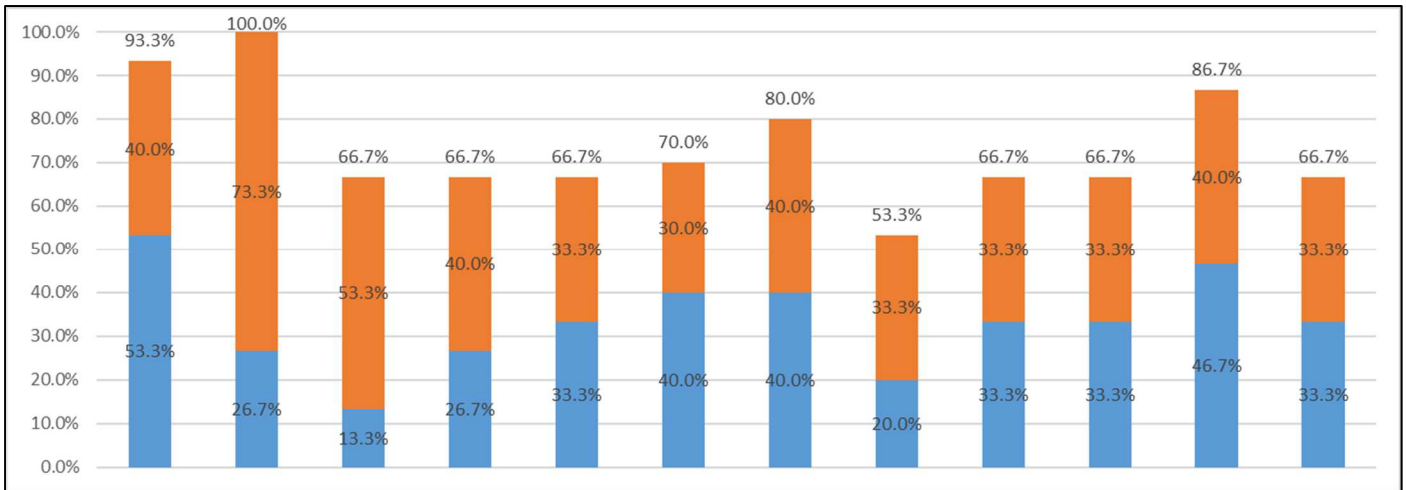
1年生



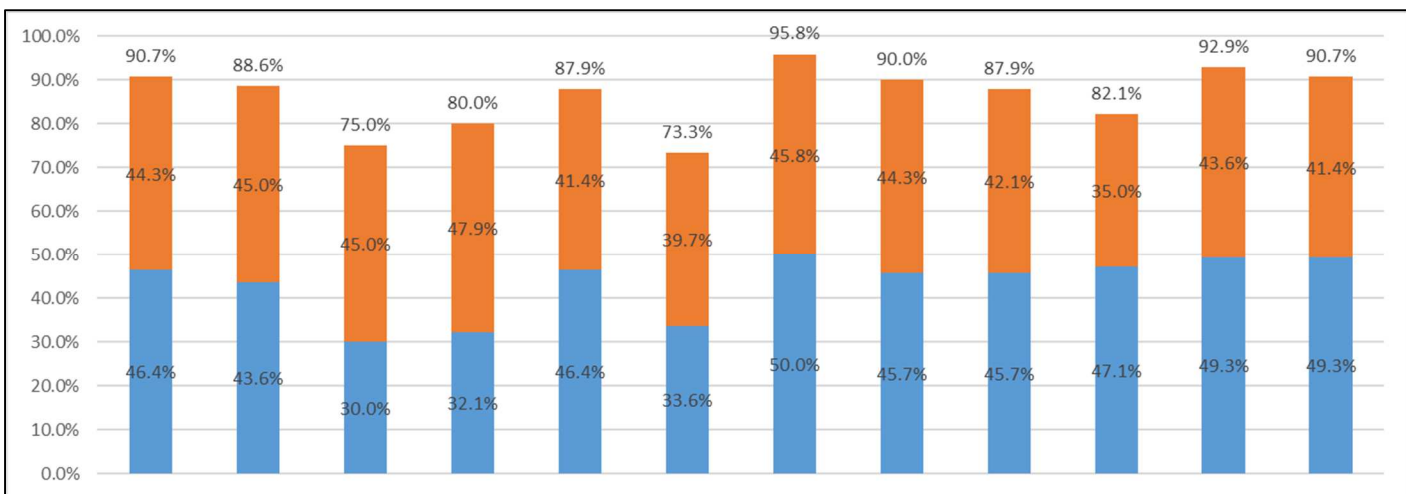
2年生



3年生



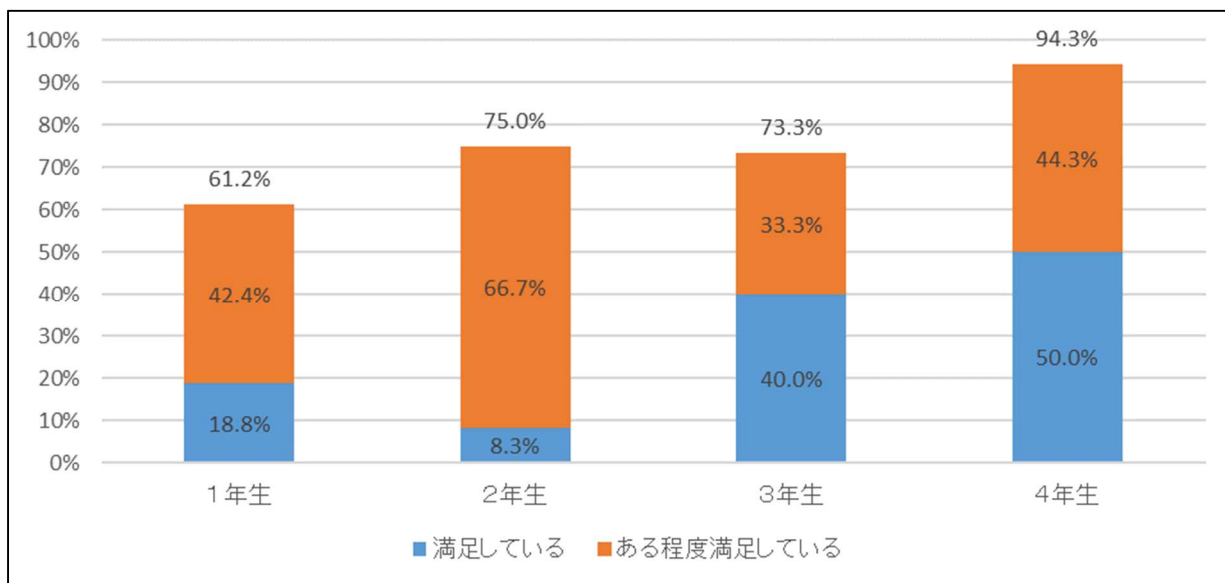
4年生



- 1年生における「⑥英語運用能力（英語で読む・書く・聞く・話す力）」が身についたと回答した学生は68.2%と比較的高くなっている。
- 4年生においては、留学生の「⑦日本語運用能力（日本語で読む・書く・聞く・話す力）」が身についたと答えた学生が95.8%と最も高い。全員回答対象の項目では「⑩出身地域や言語、性別、年代などから自分と異なる考え方や視点（異文化）に対する理解および多文化となる現代社会についての理解」が身についたと回答した学生が92.9%と高くなった。

Q5. 入学してからこれまでの自身の学修成果について、満足していますか。

「①満足している」「②ある程度満足している」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。



●自身の学修成果に満足している学生は、1年生で約61.2%、4年生では94.3%で4学部で最も高くなった。

以上